

本山工場見学

自治体の資源ゴミを収集し、リサイクルに向けた分別を行います。

1. 資源選別場

人の手によって資源ゴミ（古紙・小型家電・古着・ビン・ペットボトルなど）を種類ごとに分けます。アルミ缶とスチール缶のみ、機械で選別します。



2. 堆肥化施設

給食センターやスーパーの生ゴミに、もみガラ・かんなくず・微生物を混ぜて堆肥を作ります。



3. 廃家電施設

パソコンなどの家電製品を手作業で分解後、種類ごとに分別し、リサイクルに繋がります。使用済みの蛍光灯は破砕して、ガラス部分はガラスウール、アルミの部分はアルミ、水銀は水銀としてリサイクルされています。



4. 焼却施設

会社からの廃棄物や、病院からの感染性廃棄物を焼却します。焼却炉が常に800度以上になるように、廃棄物の量や質を調整しながら温度管理を行います。

